

### 学習ルール

- 1 授業が始まる前に、次の授業の準備をします。
- 2 授業の開始時刻前に座って待ちます。
- 3 授業の始めと終わりに、あいさつをします。
  - ・ 始めのあいさつ  
「これから、○時間目の学習を始めます。」  
「はい。よろしくお願いします。」
  - ・ 終わりのあいさつ  
「これで、○時間目の学習を終わります。」  
「はい。ありがとうございました。」
- 4 発言をする時には、
  - ① 静かに手を挙げます。
  - ② 名前を呼ばれたら「はい」と言います。
  - ③ 立ってイスを入れます。
  - ④ 声のものをさしを意識して発言します。
  - ⑤ 「～です。」「～ます。」で話します。
- 5 話を聞く時は、よい姿勢で、相手の目を見て聞きます。
- 6 ノートを使う時には、下じき（無地のもの）を使います。

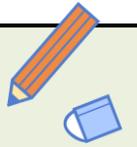
### <次の授業の準備>

- ・ 静かにイスに座ります。
- ・ 筆箱、教科書、ノート、下じきなど、必要なものを用意します。



### ふでばこ 筆箱

- ・ 筆箱は、箱型にします。  
えんぴつけずりの付いていない、シンプルなものにします。  
ペンケース（布製・チャック）や缶ケースは使いません。
- ・ えんぴつは、キャラクターのない、シンプルなものを5～6本持ってきます。（B～2B ていどのかたさ。学年で指定することもあります。）
- ・ えんぴつは、家ですべて持ってきます。
- ・ えんぴつキャップは、キャラクターのない、シンプルなものにします。
- ・ 赤えんぴつを1本、青えんぴつ1本を持ってきます。（赤青えんぴつでもよいです。）
- ・ 消しゴムは、1つ持ってきます。においのない単色のものにします。
- ・ 名前ペンは、1本持ってきます。シャープペン、色ペンは使いません。
- ・ 定規は、15cm程度のを1つ持ってきます。（二つに折れないもの）（2～6年生）
- ・ すべてのものに、名前を書きましょう。



### タブレットの使用のきまり

- ・ 大田区「持ち帰りタブレット活用のルール」を守って、学習のために使います。
- ・ 休み時間の教室遊びの時にも、学習のために使うことができます。
- ・ こわれないように、大切に使いましょう。持ち運ぶときはケースに入れて両手で持ち、登下校の時は、ランドセルに入れます。
- ・ そのほか、学年や学級での約束がある場合は、それもしっかり守りましょう。

### 声のものをさし

- ・ 発言をする時は、  
「声のものをさし」を参考に  
ちょうどよい声の大きさで  
発言します。

